

# 監査報告書

令和3年5月21日

社会福祉法人 からし種の会

理事長 的場正芳 殿

監事 斎藤健二



監事 両澤 透



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

### (3) 下記に監事の意見を添える

- ① 事故件数における転倒事故が毎年多くの割合を占めていることから、

様々な転倒防止対策を積極的に取り入れて事故件数の減少につなげる  
こと

- ② 交通事故、服薬事故の防止については職場全体が意識して取り組むこと
- ③ 職員の業務の効率化、省力化に向けて、在庫数量の把握や管理等に有用なソフトや支援に有効なロボットについて研究を進めること
- ④ 職員が心身ともに健康で勤められるように、疾病予防対策を適切に行うこと
- ⑤ 引き続き感染症対策について、あらゆる場面を想定して最大限の対応が取れるよう常に備えを怠らないこと
- ⑥ 長期計画のなかで、法人内遊休地をどう活用していくか。利用者の日中活動と合わせて有効な利用方法を協議し適切に運用すること

以 上